

高卒（船員）用求人票

18 受付番号	19 受付年月日	20 抜者印	21 検閲者印
※	※	※	※

1 求人	a 名称 (または氏名)	(ふりがな) (つづらんかいうじぎょうかぶしがいしゃ) 日本海洋事業株式会社			7 作業内容 海洋調査船(遠洋航海資格)に船員として乗船し、洋上における有人潜水調査船「しんかい6500」等の着揚取作業や、海洋調査機器類の着揚取、航海当直、保船(メンテナンス)業務を行う。また、練習船に船員として乗船し、航海当直や実習補助を行う。なお、乗船中は原則船内泊となる。		
	b 所在地 (または住所)	郵便番号(238-0004) TEL 046-824-8652 神奈川県横須賀市小川町14番地1					
	c 所有船舶	船種	隻数	総トン数		主要航路	
	d 採用事務担当者	(役職) 部長 船員部 林 雅樹 課					
	e 輸送品目 (造船の場合は船種)	潜水調査船「しんかい6500」や無人探査機、観測機器類					
	f 従業員数	男性 陸員 56人 海員 285人	女性 陸員 20人 海員 17人	計 陸員 76人 海員 302人			
	g 創業	昭 大 平 55年	h 資本金 50百万円	i 労働組合 有		j 就業規則 有	k 給与規定 有
	l 加盟船主団体	日本船主協会		m 団体協約締結 有		(締結組合名) 全日本海員組合	無
	2 就業時間・休日	a 就業時間	1日 8時間				
	b 交替制	有 無 時 分 ~ 時 分 時 分 ~ 時 分					
c 残業	有 無 月平均 日位						
d 休日	日曜・祝日・その他						
e 有給休暇	就職の年 25日・2年目 25日・最高 年目 25日						
3 福利厚生等	a 加入保険	健康・厚生保・労災保・雇保・船保・その他()					
	b 船員居住施設	船員居室(有) 居室区分(専有・共用) ベッドまたは畳					
	c 宿舍施設	独身寮(有) 社宅(有)					
	d 浴場	船舶に(有) 無					
	e 寝具	持参・貸与(有償 円・無償 円)					
	f 作業衣	持参・貸与(有償 円・無償 円)					
	g 給食	有(朝・昼・夕)・無 休日の給食 有(朝・昼・夕)・無					
	h 教養・娯楽 福祉施設	リフレッシュ休暇補助、勤続表彰、船内娯楽施設の利用、ニッスイグループ保養施設等					
	i 勤労青年福祉推進	有(名) 無 j 定年制 有(有) 無 その他 無					
	k その他						
4 教育訓練	a 海技試験受験講習受講	可(費用負担 会社(全額・一部) 自己) 否					
	b 通信教育スクーリング受講	可(費用負担 会社(全額・一部) 自己) 否					
	c その他	各種資格・技能の陸上研修(会社負担)及び定員外での研修乗船					
5 補足事項	国立研究開発法人海洋研究開発機構保有の海洋調査船等を5隻運航している他、「しんかい6500」に代表される有人潜水調査船や無人探査機等の運航、海洋調査支援を行っている。						
	「船舶運航」「深海探査艇等運航」「海洋調査支援」「機器開発」の4つの側面から海洋調査を支える総合企業である。						
	また、東京都立大島海洋高等学校の練習船の運航及び実習支援を行っている。						
	他にも大学・水産高校の練習船や調査船への船員派遣を行っている。						
	日本水産株式会社のグループ企業で、遠洋漁業で培った船舶運用技術・経験をもとに全員日本人船員で遠洋国際資格の船を運航している。						
6 職種・求人数	甲板部		機関部		その他		
	職種	求人数	職種	求人数	職種	求人数	
	甲板員	2名	機関員	5名			
7 採用条件	a 不可とする身体条件	b 必要な研修(専門)科目、知識または海技免状 (理由) 船員手帳 健康証明不合格 甲板部員・機関部員については当直部員認定を受けられること					
	a 定額的に支払われる賃金	b 給与から控除するもの	c 賃金締切日	月末日			
	乗船本給	169,350円	税金	7,630円	d 支給日	翌25日	
	航海日当	11,780円	社会保険料	36,453円	e 賃金形態 月給・日給 日給月給給 時給 その他		
	休日補償手当	32,395円	組合費	11,930円			
	時間外手当	80,565円		円			
	その他手当	34,672円					
	①合計	328,762円	②控除額合計	56,013円	③手取額(①-②)	272,749円	
	f 昇給	1年1回 1回3,320~5,060円位 (備考)昇給金額は定期昇給による引き上げ額	g 賞与	(初年度)年2回、合計3.23ヵ月分 支給月(7月、12月、 (2年目)年2回、合計4.85ヵ月分 支給月(7月、12月、			
	8 入職時資金	a 入職時初任給	1 9割の現行賃金を上回る 2 その他	b 退職金	有(申請金・その他) 無 最低資格 年 円		
b 説明		9. は高卒新卒者の内航乗船時の月額試算値であり、航行区域や作業内容、経歴によって異なる。また、下船休暇中は基本給家族手当のみとなる。					
a 大体3年位で一応の技術を習得できる		b 就職者の将来の待遇等 5年前の就職者の現在賃金 内航月額38万円位 10年前の就職者の現在賃金 内航月額40万円位 c その他					
a 選考方法		書選考・現地選考・呼出選考					
b 選考試験		学科試験(一般常識・国・数・社・英・その他) 作文 身体検査・面接選考・適性検査・その他					
c 締切月日		9月9日、 9月**日(日)以降随時					
d 選考月日		9月16日 以降随時 応募者(学校)に個別通知					
e 選考場所		神奈川県 横須賀市	f 選考旅費	支給 有(全額・一部) 無			
a 入社日		2022年4月1日(若しくは10月1日)					
b 赴任方法		求人者引率・単身赴任・その他()					
c 赴任旅費	支給 有(全額・一部) 無 赴任(前・後)払い						
9 求人連絡	県	運輸局	学校	推薦人員	推薦人員		
				甲板部 機関部 その他	甲板部 機関部 その他		
10 確認印	運輸局受理						
	学校直接募集						
11 船船所有者名	神奈川県横須賀市小川町14番地1 日本海洋事業株式会社						
	代表取締役社長 北村 仁 代表者印						

求人票 別紙（各職業務概要）

2022年度新規採用【船員】

1. 運航船舶	国立研究開発法人海洋研究開発機構所有の次の船舶（全て日本籍の遠洋国際資格船） 潜水調査船支援母船「よこすか」4,439トン、深海調査研究船「かいいい」4,517トン、海洋研究船「新青丸」1,629トン、海底広域研究船「かいいい」5,747トン、海洋観測船「みらい」8,706トン 東京都立大島海洋国際高等学校実習船「大島丸」他	
2. 業務内容	甲板員	<ul style="list-style-type: none"> ・航海当直及び航海士の補佐（操舵、スラスター操作、監視、日誌記入等） ・甲板作業、作業艇操船、スイマー作業（「しんかい6500」等着揚収作業） ・離着岸作業、船体保守管理、清水受入、甲板資材管理、バラスト操作等
	機関員	<ul style="list-style-type: none"> ・主機関、補機類、その他船内の機関部担当機器の運転・保守整備・工作 ・燃料油、潤滑油、資機材及び予備品の管理 ・機関当直及び調査観測時の甲板作業、スイマー作業等
3. 各船乗組人数	各船の設備・総トン数に応じて次の乗組員を乗船させる。 （調査内容に応じ適宜増員する） 標準的な乗組員定員例(27名) 船長(1)-航海士(3)-甲板部員(7) 機関長(1)-機関士(3)-機関部員(5) 電子長(1)-電子士(1)-司厨部員(5)	
4. 運航船舶の特徴	海洋調査船として、次の特徴を有する。（船によって異なる部分があるため代表例） <ul style="list-style-type: none"> ・アジマススラスターやDP操船システムを搭載し、高度な精密操船能力を有する船がある。 ・一般的なディーゼル主機関船の他、電気推進（発電機で発電し、モータでスクリュウを回転させる）船がある。 ・水中音響調査等へ影響を与えないよう、防音防振対策を主機関から補機類、機関室に施している。 ・通常の船橋の他、船尾作業甲板の状況確認をしながら操船するための後部操舵室を有する船がある。 ・国立研究開発法人海洋研究開発機構の計画に基づき都度航海計画を立てるため、定期航路はない。 ・耐氷能力（砕氷ではない）を有する「みらい」は北極海等での調査航海もある。練習船については船舶の運航および実習支援を行う。 	
5. 就労条件	基本条件	全日本海員組合との労働協約による。
	給与	月末締め翌25日払い 休暇中は基本給・家族手当、乗船中は左記のほか乗船諸手当、航海日当を支給
	休日休暇	陸上社員のように土日祝祭日で管理せず、次の方式で休日休暇管理している。 陸上での休日休暇として年間合計93日と、船内休日3日/月（下船時まで消化できない場合陸上休暇に繰り入れ）があり、その他休暇買上制度がある。
	賞与	全日本海員組合との協定による（2021年度は7月と12月に支給）
6. 応募資格	甲板員	<ul style="list-style-type: none"> ・船員手帳の健康証明で甲板部員として合格が得られること ・甲板部航海当直認定を得られること
	機関員	<ul style="list-style-type: none"> ・船員手帳の健康証明で機関部員として合格が得られること ・機関部航海当直認定を得られること
7. 応募書類 (2021年9月9日必着)	<ul style="list-style-type: none"> ・履歴書・推薦書（履歴書・推薦書を兼ねた学校指定様式可） ・卒業見込証明書・成績証明書・健康証明書 （校内規定により発行できない場合には送付状にその旨付記すること） ・応募職種調査票(当社様式)・「在学中に学んだことについて」 	

別紙「応募職種連絡票」

2022年度新規採用【船員】

1. 応募者	教育機関名		
	学科・コース・学年		
	氏名		
2. 応募職種（右の職種に○をすること）		甲板員 ・ 機関員	
3. 受有資格 （受有している資格及び種別等に○をすること）	一級海技士	航海・機関・通信・電子通信	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	二級海技士	航海・機関・通信・電子通信	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	三級海技士	航海・機関・通信・電子通信	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	四級海技士	航海・機関	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	五級海技士	航海・機関	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	六級海技士	航海・機関	筆記科目合格（ ） 筆記合格 免状受有
	小型船舶操縦士	一級・二級	
	無線従事者資格	資格名及び受有済・取得予定の別を記載すること。	
	調理系資格	資格名及び受有済・取得予定の別を記載すること。	
	潜水系資格	資格名及び受有済・取得予定の別を記載すること。	
	労働安全法関係資格 （溶接、玉掛け等）	資格名及び受有済・取得予定の別を記載すること。	
	その他資格	資格名及び受有済・取得予定の別を記載すること。	

